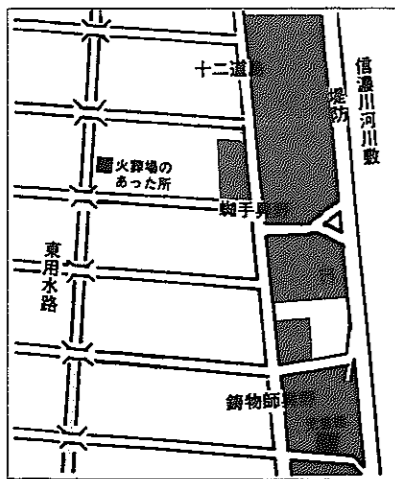




蜘蛛興野の火葬場

この火葬場も、今では見る影もない(上の写真は小須戸町の風間源一郎さんが撮影。昨年の市展の協会賞受賞作品)



語る人
横山計一さん
(蜘蛛興野・農業 68歳)

最近までは写真や絵画の題材に

私の部落に最近まで、市内では数少なくなった火葬場がありました。樹齢半世紀を超えるリュウガンの大木の下に小さなお堂だけの粗末なものでした。昭和二十年代までは部落に不幸がある度、部落総出で火葬に必要なマキやワラなど、その家から出してもらって、それが大がかりな葬礼場づくりの作業でした。道の曲がり角ごとにもろろそくが立て

られ、仏の魂がその明かりを伝って家の仏壇に戻ると言われていました。葬式ともなると、遺族をはじめ身近な人たちは、かみしも姿でワラ草履を履いて葬列に加わったものです。ここで私の両親、祖母、弟妹が火葬され、また、数多くの大小動物が埋葬されていました。無用となったこの火葬場も、最近では写真愛好家や、ちびっ子画家の格好な題材の場となっていました。

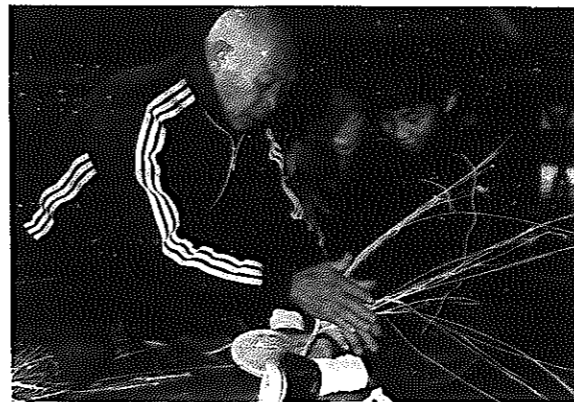
夏休みともなると、子供たちの肝だめしにも使われていました。火葬場と聞いただけで肝が冷える。何か理屈抜きの霊感でも感じるのでしょうか。この場所は、ほ場整備事業にかかり、現在工事が進められています。十月に木も切り倒され、今では見る影もありません。

私の思い出 昔のわが街



茨曾根・子どもとお年寄りのつどい

稲わらをなつて縄跳びを楽しむ



世代を超えた交流で地域の和をつくろうと、茨曾根地区公民館と茨曾根小学校は、稲わらを使った「子どもとお年寄りのつどい」を開き、五、六年生五十七人全員と、各部落から先生役のお年寄り十七人が出席して行われました。つどいは、老人代表による民具の紹介後、早速十一班に分かれて縄なえです。初めてわらに触れる子どもたちは、手につばをつけ

ての指導にとまどっていました。このほうが、つばの粘着力でよくできることが分かり、あちこちでも始まりました。中には、ぬらしたハンカチで手を湿らせる現代っ子らしさも見られました。なかなかうまくできなかった子どもたちも、先生の手取り足取りの指導で全員が完成し、自作の縄での縄跳びを楽しんでいました。関根喜八郎館長は「親子はPTAがあるので、お年寄り子どもを対象にしました。わらを持ち寄ってもらうなど、老人クラブの協力で地域ぐるみの催しができました」と話し、体育館をいっぱい使って、わらに触れ、においを感じながら「知らないものに挑戦する」ことに、子どもたちは目を輝かせていました。浜田裕子校長は「昔は、縄も自分で作ったというのを知っておいってください。作った縄を持ち帰り、おじいさん、おばあさんからもつといろいろなことを聞いてください」と締めくくりました。この日の先生は、明治と、大正前半の生まれの人でした。

長崎熊一さん
(下妻・77歳)

館長から老人クラブに話があったので、相談の結果、わらし作りの基本である縄なえに決め、わらし作りの実演もしました。子どもたちは初体験だと思えます。大人になつて、体育館で縄なえをしたことを思い出すと、今日はいまがながらばりしました。

「わらし作りの実演もしました」



昭和四十三年、故福島定治氏(当時、市教育委員会 社会教育主事)編集「しろねのことば」から

- おひとつ お手玉。白根・根岸地方
- ざつき 新飯田・庄瀬・白井・大郷・鷲巻地方
- たま 庄瀬地方
- つか 新飯田・茨曾根地方
- おめえ おまえ
- なら 全地域
- ねら 庄瀬・鷲巻・根岸地方
- おめえさん おまえさん
- おもうて 重い
- おもうてえ 新飯田地方
- おやげねえ かわいそうにかわえそねえ
- おやさま 旧家、良家。根岸地方
- おーやけ
- だんなし
- おらしょうしら 私は恥ずかしい
- おらしょうしらし 全地域
- おらとこ 自分の家
- おんぼこ おおぼこ。根岸地方
- げえるつば 茨曾根・白井・大郷地方
- げーろつぱ 庄瀬・白井・白根・鷲巻地方
- だいらつぱ 新飯田地方
- おんぼや 火葬場。根岸地方
- かーい かゆい
- かーい え 全地域
- かーうえ かわいい
- かわえげら 庄瀬地方
- かーわえ 新飯田地方
- かーれ 軽い
- かーれ 辛い
- かーれえ 新飯田地方
- かえし めんこ。白根地方
- ぱち 新飯田・大郷地方
- ぱちち 新飯田・大郷地方
- を除く全地域
- かか 母
- かかさ 茨曾根・白根・白井地方
- かさあ 白根・白井・大郷地方
- おかか
- た 新飯田・庄瀬・白根・白井・鷲巻地方
- かぎつけ 自在かぎ。白井・大郷・鷲巻・根岸地方
- かきづけ 根岸地方
- かくれおに かくれんぼ
- かじかまなえ 寒さで手がきかない。白根地方
- がじかまなえ 庄瀬地方
- がじかんだ 新飯田・庄瀬・白根・大郷地方
- はじかまなえ 新飯田・鷲巻地方
- はじかんだ 茨曾根根岸地方



ぎこちない集団活動

生徒一人ひとりを見ていると物品面ではかなり豊かになってきていることは事実です。髪も清潔にしている子が多くなりました。それに、比較的素直でまじめです。しかし、自分で何かを考え行動するという点においては、基本的な生活習慣を見ても薄いようです。校内の球技大会などもっとエキサイトしてもいいのと思っています。集団の凝集性が希薄になっているのを感じます。

しかし、生徒はこんな面も見せてくれます。本校では年二回の廃品回収を行います。その活動ぶりを見ると、非常に手際よくきちんとやっていたのけます。全校の屋外清掃も黙々とやります。こんな面をみると、働くことが嫌いだという印象はあまり受けません。文化祭ではビデオクラブが自主制作の作品を発表しました。身近なテーマを選んで、脚本、撮影、音楽、編集とほとんどを自分たちの手で作り上げました。現代っ子を評価するとき、ややもすると悪い面ばかりが目につきますが、彼らはかなり自由な発想を持ち、行動的な面を十分持っていると思います。ただ集団で何かやるといった体験が少なく、集団での基本的なマナーが身に着いていないため、こちない行動をするようです。集団活動の場面をどんどん設定し、できるだけ任せようようにしていけば生徒は期待にこたえてくれるのではないのでしょうか。(白井中学校にお願いしました)



写真と文とは関係ありません